令和８年11月13日

報道機関　各位

令和８年度いわき市技能功労者等表彰被表彰者の決定について

このことについて、本年度のいわき市技能功労者等表彰被表彰者が決定しましたのでお知らせします。

１　技能功労者等表彰の目的

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。

２　表彰の対象となる者

⑴　技能功労者表彰

市内に居住し、かつ勤務する技能者で、次の要件に該当する者

ア　技能を通じて市の産業発展に貢献した者

イ　毎年11月１日現在において、25年以上の経験を有し、満55歳以上で引き続き同一職業に就業している者

ウ　技能を通じて後進の指導育成を行い、又は技能者の育成に寄与した者

エ　きわめてすぐれた技能を有し、勤務実績、日常生活等において、他の技能者の模範と認められる者

⑵　優良技能者表彰

市内に居住し、かつ、勤務する技能者で、次の要件に該当する者

ア　毎年11月１日現在において、15年以上の経験を有し、満35歳以上満55歳未満で引き続き同一職業に就業している者

イ　技能を通じて後進の指導育成を行い、又は技能を通じて自発的な地域貢献活動を行っている者

ウ　すぐれた技能を有し、勤務実績、日常生活等において、他の技能者の模範と認められる者

３　本年度の表彰者

⑴　技能功労者表彰　８名

⑵　優良技能者表彰　５名

氏名等詳細については、別添名簿のとおり

表彰者の顔写真等を希望される方は事務担当まで御連絡ください。

４　過去の表彰実施状況

技能功労者表彰は、昭和51年度から実施しており、今年で51回目

優良技能者表彰は、平成12年度から実施しており、今年で27回目

なお、昨年度までの表彰者数は、技能功労者993名、優良技能者183名

５　表彰式

（1）日時　令和８年11月20日（金）14：00～14：45

※表彰式終了後、全体で記念写真の撮影を行います。

（2）場所　ラトブ　６階　産業創造館　企画展示ホール（平字田町120番地）

（事務担当）産業ひとづくり課

電話　0246－22－1214

令和8年度いわき市技能功労者表彰被表彰候補者名簿

（氏名50音順・年齢及び就業年数は令和8年11月1日現在）

No.	職種名 氏　名	年齢	勤務先 役職	推薦団体	就業年数	表彰該当事由
1	配管工 いまむら　かずや 今村　和哉	64	株式会社今村ボーリング 代表取締役	いわき管工事協同組合	42年	北関東空調工業で42年間、上水道配水管布設、給水装置、管工事、下水道工事の技能者として研鑽を重ね、現場対応力を築いた。鉛給水管修繕で用いられていた凍結止水工法をいわき市へ取り入れ、現場指導を通じ迅速な修繕を可能にし、安全な水の供給に寄与した。 水道局との業務委託による緊急修繕待機者として率先して参加し、業界内連携にも尽力した。台風19号の断水時には応急給水活動にも協力し、災害対応でも貢献している。 共同受注委員として、技能向上実習や配管技士訓練、防災訓練等を熱意をもって指導し、会社経営と両立しつつ、昼夜を問わず維持管理に取り組む現役技能者である。
2	理容業 しもみや　さとる 下宮　聡	63	サロン・ド・キング 店主	福島県理容業生活衛生同業組合いわき方部会	43年	昭和59年に理容師免許を取得し修業後、昭和63年に自宅で開業し、店舗営業と訪問理容を長年継続してきた。特に訪問理容については、介護が必要な方の自宅でカットやシェービングを行い、施術の丁寧さに加え、不安をくみ取る傾聴を重視し、本人や家族からの信頼関係を築いている。　また、ケア理容師研修を受け、住環境や体調に応じた安全な姿勢と手順を工夫した訪問理容に取り組んでいる。 また、地域行事や献血への積極的な参加といった、地域貢献活動も積極的に行っている。 iwakiヘアメイクアカデミーで20年間講師として国家試験を指導し、着任中の20年間は、国家試験の実技合格率100%を達成するなど、後進育成にも注力してきた。また、現在も組合役員等として活動しながら、技能継承に努めている。
3	印刷業 たかはし　いさお 髙橋　功	78	有限会社中央印刷 代表取締役社長	福島県印刷工業組合いわき支部	48年	昭和53年に有限会社中央印刷へ入社以来、営業と印刷現場の双方に携わり、受注から印刷・製本まで工程全体を見通す技能を培った。４色印刷機や製本機の操作・管理を担い、伝票類から一般印刷物、カラー印刷物まで幅広い製品を製造し、品質と納期を両立して顧客要望に応えている。 設備の維持管理にも継続的に取り組み、トラブル予防と安定生産を支えてきた。官公庁や地域企業の需要に長年対応し、技術や市場環境が変化する中でも、地域に必要な印刷物を供給し続けている。 組合活動にも参加しており、社員へ機械取り扱いや工程理解、品質確認、納期管理を指導し、社長就任後も習熟度に応じた助言で技能継承に努め、現役である。経験に基づく判断で、工程短縮と手直し削減を実現した。研修や講習で学んだ知見を現場へ還元し続けた。
4	電気工事 たんの　ゆうじ 丹野　勇治	72	常盤電設産業株式会社 相談役	いわき地区電気工事協同組合	49年	大学卒業後に、電気設備設計事務所にて基礎を身につけ、昭和58年から常盤電設産業で多数の現場施工に従事し、技能を高めた。配管分野では、当時新工法のねじなし配管を現場へ導入し、現場からの評価を得て一般化にも寄与した。 地中埋設配管の基礎貫通部の止水処理でも、新方式を採用し工法として定着させた。照明器具取付の省力化では、メーカーと技術開発に取り組み、施工の合理化を推進してきた。 東日本大震災では、復興住宅の早期完成へ工期短縮と省人化の工法を提案して貢献し、社員・協力会社へ施工技術と品質管理を指導、退任後も相談役として教育を続けている。

令和8年度いわき市技能功労者表彰被表彰候補者名簿

（氏名50音順・年齢及び就業年数は令和8年11月1日現在）

No.	職種名 氏　名	年齢	勤務先 役職	推薦団体	就業年数	表彰該当事由
5	鳶工 のぎ　やすお 野木　康夫	60	株式会社野木興業 代表取締役	福島県鳶土木工業連合会いわき支部	41年	昭和60年に建設現場へ入り、とび職として一貫して技能を磨き、１級とび技能士と職業訓練指導員を取得した。材料選定から安全・品質管理まで高い知識を備え、建物形状や干渉物、作業内容に応じ足場仕様を柔軟に変更する。 使用者目線で作業床の高さ調整や動線確保を徹底し、危険箇所では墜落防止措置を強化して安全性を最優先する。女性塗装職人からの依頼にも、安全配慮を高めて対応するなど、信頼を築いてきた。住宅・公共・プラント関連の足場工事を多数手掛け、会社設立と雇用で地域経済にも貢献。 現場第一主義で、現在も率先して若手を実践的に教育し、資格取得支援や助言を通じ、独立・事業承継の成果も生んでいる。
6	庭師 のぐち　よしみつ 野口　義光	58	野口造園 代表	いわき庭師組合	38年	約38年間庭師として先代親方から技術技法を学び、伝統を基盤に、現代的感覚も取り入れた作庭・剪定を行ってきた。日本庭園の作庭に特化し、剪定では、樹木ごとの樹形と樹勢を見極め整形することを基本とする。季節や周辺環境、施主の意向も踏まえ、手入れ量と見せ方を調整し景観を整える。 特に松の透かし・もみ上げ剪定は同業者から定評があり、その品質の安定が信頼につながっている。 組合活動では、役員として運営を支え、福祉施設ボランティアにも参加、技術交換会では講師として安全管理も含め技能向上を指導している。
7	石材加工 もとはし　こういち 本橋　孝一	61	有限会社　本橋石材店 代表取締役社長	いわき石材工業組合	37年	石工として先人から知識と技術を厳しく学び、石材加工を習得して工場加工から現場施工まで精度を追求してきた。いわき地区で早期にIT技術を導入し、サンドブラスト用ゴムのデザイン作成や、多様な彫刻要望への対応力を強化。近年はAIも活用し、提案の幅と速度を高めている。 現場文字彫刻では、精度向上と時間短縮を両立する独自手法を確立し、狭小部など条件が厳しい現場でも丁寧に仕上げる。 組合・技能士会で理事や講師を務め講習会等で、後進育成と技能継承に尽力し、現在も第一線で活動している。
8	塗装工 わたべ　なおと 渡部　直人	56	(有)渡部塗装店 代表取締役	いわき塗装工事協同組合	37年	高校卒業後、総合建設業で建築物の建設に従事し、発注者が求める品質・精度と工程の要点を学び、現場を見る力を培った。その後、家業の塗装店に入り塗装工として研鑽、現在は代表として経営と現場作業を両立し、要求水準を上回る品質提供を目標にしている。 組合では、理事・副理事長として運営を担い、塗装ボランティアを主導。市の施設保全講習会では講師として、目的と手順を実演し好評を得た。 地域では、商工会青年部でも活動し、社員には工程管理、材料選定、用具の扱いを指導し、組合で得た最新情報も共有して、施工力の底上げに努めている。

令和8年度いわき市優良技能者表彰被表彰候補者名簿

（氏名50音順・年齢及び就業年数は令和8年11月1日現在）

No.	職種名 氏　名	年齢	勤務先 役職	推薦団体	就業年数	表彰該当事由
1	造園工 おおき　ゆうき 大木　雄己	39	株式会社山一緑化土木 工事部係長	福島県造園建設業協会いわき支部	19年	勤続16年の造園作業員として、剪定・植栽・移植、芝生管理、外構や景観整備など幅広い業務に従事し、現場で着実に技能を磨いてきた。寡黙ながら職人気質で、作業一つひとつに強いこだわりと責任感を持ち、丁寧な仕事で品質の安定を実現している。 令和３年に一級造園技能士を取得し、専門知識に基づいて、安全性と作業効率に配慮した確実な施工を行い、状況に応じた判断力と高い仕上がりで評価されている。近年は、新人作業員への指導にも積極的で、基本作業から安全管理、道具の扱いまで段階的に教え、資格取得に向けた助言など計画的育成にも尽力。 地域では、小島第一公園の清掃活動に年２回参加し、美化と安全な環境づくりに貢献しており、現場の中心として活躍している。
2	鍛冶工 おかべ　だいさく 岡部　大作	45	株式会社TOKEN 工事部統括部長	いわき金属工業協同組合	26年	各種プラント設備の配管工事、機械据付、溶接工事に長年従事し、施工図面を正確に読み取り、現場状況に応じた施工方法を判断・実施できる技能を有する。配管の製作・据付から設備据付・調整、アーク溶接・半自動溶接まで一貫して高品質な作業を行い、寸法精度と仕上がりに優れ、手直しの少ない施工を実現してきた。 安全・品質・工程管理を徹底し、難易度の高い工事でも、経験と判断力で円滑な現場運営に貢献している。若手や新入社員には丁寧に指導し、なぜその手順が必要かを理由とともに伝えて、安全・品質意識と責任感を育成。 地域工場の安定稼働を支える中核として現在も第一線で活動し、二級管工事施工管理技士取得に向け学習を継続するなど、自己研鑽にも努めている。
3	塗装工 くさの　ゆうすけ 草野　祐介	41	菊地建築塗装株式会社 専務取締役	いわき塗装工事協同組合	19年	平成19年にワタナベ建装へ塗装工として入社し、大規模建築塗装工事を経験しながら技能を研鑽し、工程管理・現場管理の知見も深めた。平成22年に、家業の菊地建築塗装へ入社して後継者として歩み、前職で得た管理の知識と経験を生かして工事を円滑に進め、元請から厚い信頼を得ている。 平成27年に職業訓練指導員免許を取得し、社員だけでなく、同業他社にも塗装技術と管理方法を共有して、人材育成に貢献している。全国建築塗装技能競技大会では、指導した社員が出場し、優秀な成績を収めた。県の優良下請企業表彰も受けるなど、実績は大きい。 組合理事としてボランティア運営や保全講習会講師を担い、青年会議所でも町おこしに尽力しつつ専務として現場作業も継続している。組合活動を通じ、地域業界の連携強化にも寄与している。
4	石材加工 せや　ひとし 瀬谷　仁	39	瀬谷石材店 従業員	いわき石材工業組合	16年	石工として先輩技能士から知識と技術を学び、石材加工を習得して工場加工から現場作業まで正確な施工を重ねてきた。近年増加する現場での文字彫刻を得意とし、手彫りに加えサンドブラスト彫刻も習得して条件に応じた方法選択で、品質と作業性を両立する。 効率的な道具の採用と最新ソフトによる文字調整で、線の美しさと読みやすさを高めている。書家の退役等で既存文字の再現が難しい状況に備え、原稿のデータ化を進め、石材寸法に合わせた配置や太さを細かく整えた原稿作成にも力を入れる。 組合の体験講座で、子どもへものづくりの魅力を伝え、青年部で勉強会を開き、先進技術の共有と技能伝承に尽力し、消防団活動と両立しながら現役で従事している。現場の要望を的確に捉え、最適な方法を選択する。

令和8年度いわき市優良技能者表彰被表彰候補者名簿

（氏名50音順・年齢及び就業年数は令和8年11月1日現在）

No.	職種名 氏　名	年齢	勤務先 役職	推薦団体	就業年数	表彰該当事由
5	電気工事 はねだ　たかこ 羽田　孝子	54	羽田電設 代表	いわき地区電気工事協同組合	35年	平成３年にアルパインで電気部品・基板等の基礎を学び、平成14年に橘内電気で電気配線と配線図面作成を習得、平成22年から山野辺電気商会で住宅設備内線工事の技術を磨いた。第二種電気工事士と２級電気工事施工管理技士を取得し、平成26年に独立開業、職長等・安全衛生責任者資格も得て安全施工管理を徹底している。 在職時から、若手社員や同一現場の他社若手にも率先して技術指導を行い、」事故防止の安全指導にも尽力してきた。電気工事協同組合青年部部長として、工業高校で学生交流セミナーを毎年開催し、基礎技術を指導するほか、駅前イルミネーション設置にも協力して安全作業指導を担う。 現在も夫と現場に立ち、現場責任者として安全・工程管理を担いながら活動している。組合活動を通じ、地域業界の連携強化にも寄与している。